

「ゴージャス研究所」出現！

こどもの日 スペシャルサイエンスショー

5月5日、スペシャルサイエンスショー「マジック？科学？はかせと楽しむ超実験ショー」を開催しました。午前、午後の2回で、のべ252人が観覧され、楽しんでいただきました。

今回は、当館でおなじみのミラクルマジシャン北野貴久先生に、村田直之先生も加わりました。お二人とも兵庫県出身で、全日本科学漫才研究会に所属され、村田先生は「ゴージャス研究所」のはかせ「科学者 楽狂(らっきょ)」（写真：左）、北野先生は弟子「科学者 ちきん(写真：右)」に扮し、まるで漫才のような楽しいショーになりました。



↑お客さんでいっぱいのお観覧席



金ピカの白衣、蝶ネクタイ姿のはかせのもとに、弟子のちきんが現れ、ゴージャス研究所に採用されるために、自慢の科学実験、「スプーン曲げ」、「色変わりジュース」などをマジックのように披露します。はかせも「色が変わるワイン」、(嘘ついたら)針千本を飲むのではなく、「針2千本の上にはだしで(ちきんが)乗る」実験をします。関西のノリでテンポよく進んでいくので、お客さんから笑いやどよめきが起こりました。いんちきではなく、科学原理に基づいてマジックのように見えているというタネあかしもありました。最後は、ことわざの「へそで茶(お湯)をわかす」実験を実際にやりました。やかんに水を入れ、ちきんのおへその上に置くと、やかんから湯気が勢いよく吹き出

↑針二千本の上にはだしで乗るし、「ピー！」と鳴りました。

観覧された方から、「二人の会話と分かりやすい実験が楽しかった」、「子どもが楽しそうでよかった」「大人でも発見があってよかった」などの感想をいただきました。

へそで茶(お湯)をわかす→



惑星の姿に感動

今年度最初の「星を見る会」に100名の参加！

5月17日(土)快晴。最初にプラネタリウムで今夜の星空について予習したあと、六所山にある総合野外センターで望遠鏡を使って観望しました。今回は早いうちから多くの問い合わせをいただきました。夜、外に出ても過ごしやすい季節になったので、みなさん星空を眺めたいと思ってくださったのですね。

木星からスタートし、火星、土星、プレセペやM13といった天体も見ました。望遠鏡で見た姿にみなさん、歓声を上げていました。木星の小さな衛星や土星の環の様子、赤い火星の表面にうっすらとわかる黒い模様まで。今、この瞬間の惑星の姿をリアルタイムで見ることができました。

今回は、初めて参加された方も多く、次々と惑星が見られて大満足だったようです。月明かりもなく、4等級の星まで確認できるほどの見事な星空でした。

星を見る会は年4回あり、次回は9月13日(土)です。

夏から秋にかけての夜空を一緒に眺めましょう☆



↑大きな望遠鏡にもびっくり！

星空を見上げて

★『ペルセウス座流星群』★

「ペルセウス座流星群」の季節がやってきました！

出現期間は7月20日～8月20日ごろですが、一番多く見られる極大は8月13日午前9時ごろと予想されています。そのため12日の夜遅くから朝にかけて観察するのがよいでしょう。



ただ、残念ながら11日に満月を迎えたばかりの月が明るいため、例年に比べると数はやや少なく感じるかもしれませんが、それでも明るい流星が多いのも特徴です。期待できます。また、

流れたあとに残る「流星痕」も見つけられるかもしれません。

夏でも、油断せずに上着を1枚はおって大人の方と一緒にながめましょう。

そのまま夜明けを迎えると、東の空で、明けの明星「金星」と並んで輝く「木星」も見つけることができます。夏休みは様々な天体ショーを楽しんでくださいね。



詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp>

管理・運営：公益財団法人 豊田市文化振興財団



とよた科学体験館 (産業文化センター内)

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25

TEL (0565)37-3007 / FAX (0565)37-3012